

高病原性鳥インフルエンザ 南樺太の野鳥で感染確認

【感染事例】

発見場所：南樺太（サハリン州）

亜型：H5N1

動物種：ウミスズメ科

（種未同定、野鳥）

(1)7月20日 1羽 （死亡）

(2)7月25日 272羽 （死亡）

(3)7月25日 1羽 （死亡）



8月上旬～
シギ・チドリ類の
飛来ルート

野鳥の専門家によれば、

・南樺太：渡り鳥の飛来ルート

8月上旬～シギ・チドリ類など / 秋カモ類

・ウミスズメ科：沿岸部に生息

集団で日本に飛来する注目鳥種ではない

この時期に南樺太での多数の感染事例が確認されたことは、今後、国内へのウイルス侵入リスクに関する情報として重要との見解です。

改めて、発生予防対策及び発生に備えた
防疫対策の徹底をお願いします

★夏季の間に防鳥ネット等の設備点検・補修

・・・2枚目のチェックシートを参考

★異状通報のルール確認

・・・死亡羽数の増加、まとまって死亡、チアノーゼ等の異状

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話：058-201-0530 時間外・夜間・休日：090-7024-5269

消毒や清掃の徹底

- 衛生管理区域の入口付近に消毒装置を設置し、立ち入る者に対する手指消毒や車両の消毒をさせていますか。
 車両消毒設備：ゲート式、プール式、動力噴霧器、蓄圧式噴霧器
 消石灰帯
- 衛生管理区域に車両を入れる者に対し、当該農場専用のフロアマットや、降車時にブーツカバーを使用するなど、車内における交差汚染を防止するための措置を講じていますか。
- 家きん舎の入口付近に消毒装置を設置し、出入する際に手指の洗浄、消毒をさせていますか。
- 家きん舎ごとの専用の靴を設置し、家きん舎に入る者に対し、これらを確実に着用させていますか。
- 家きん舎など衛生管理区域にある施設や、飼養管理に使用する器具について、定期的に清掃又は消毒を行っていますか。

野生動物の侵入防止対策の徹底

- 野鳥等の野生動物の家きん舎、飼料保管庫、堆肥舎、死体保管庫等への侵入を防止することができる防鳥ネット等の設備を設置していますか。
 - ・ 家きん舎
 - 壁・窓の破損ありませんか
 - ネット・金網の網目は適切ですか。
 - ネット・金網の破損はありませんか。
 - ・ 飼料の保管場所
 - ・ 排せつ物保管場所
 - ・ 死体の保管場所
 - ・ 資材の保管場所



鶏舎内で鶏卵をくわえている野生動物

農水省HPより

- ねずみ、タヌキ、猫などが侵入しそうなルートを確認し、対策を講じていますか。

※開放鶏舎のみならずウインドウレス鶏舎のように一見隙間がないように思われる鶏舎であっても、飼養衛生管理者と鶏舎構造を熟知している者等が連携し、カラスなどの野鳥やねずみやタヌキなどの野生動物が侵入しそうなルートがないか確認して対策を講じてください。また、エサこぼれや野生動物が好む果樹など、誘引物となりそうな要因は取り除きましょう。